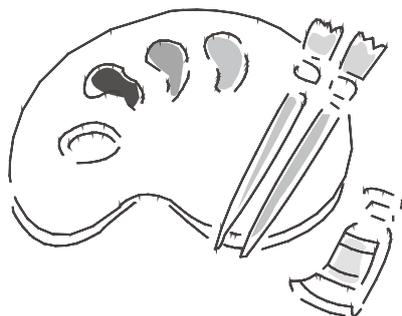


会誌「情報処理」55巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙，背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字，巻号，法定文字，記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって，学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第 27 条，第 28 条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について，第三者との間に紛争が生じた場合は，作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は，上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2013 年 11 月 5 日（火）（必着）

結果通知 2013 年 11 月下旬

賞 金 採用者 1 名に 5 万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

CONTENTS

Preface

Something on the Other Side of the Horizon that We Can't See Through
Ming-Wan WANG (Nihonkiin)

Special Features

Frontiers of User Study

- 1015 **0. Foreword**
Takanori UGAI (Fujitsu Labs. Ltd.) and Hiroshi TAMURA (Re:public Inc.)
- 1017 **1. Will Figure Out "What" Later - BOP project in Ricoh -**
Hideki SEGAWA (Ricoh Company, Ltd.)
- 1023 **2. Applications of Behavior Observation to Service Science - Construction of Practical Service Standard for Restaurant Business -**
Kanako MATSUMOTO and Haruhito MATSUNAMI (Osaka Gas Co., Ltd.)
- 1028 **3. Designing Collaboration between Medical Staff and Information System**
Takafumi KAWASAKI (Hitachi Ltd.) and Nozomi IKEYA (Keio Univ.)
- 1034 **4. 'Kids x Medicine x Design' Approach - Medicine Notebook for Kids, 'Healthy Kids' Project -**
Yasuyuki HIRAI (Kyushu Univ.)
- 1040 **5. Innovation Process from Social Issue : Project on Dementia**
Makoto OKADA and Yoichiro IGARASHI (Fujitsu Labs. Ltd.)
- 1046 **6. Aging Matters for All : Cross-sector Ethnographic Research Project on Japanese Aging Population**
Aico SHIMIZU (Aging Matters / Tokai Univ.)
- 1052 **7. New Life beyond a Disaster Drawn from the Residential Point of View**
Takanori UGAI (Fujitsu Labs. Ltd.)
- 1058 **8. The Course Chosen by Today's Younger Generation : Changing - Everyday Life with Social Media -**
Yohei HARADA (Hakuhodo Inc.) and Interviewed by Hiroshi TAMURA (Re:public Inc.)

Reports

1006 **19th-generation Mitoh Super Creators**
Ikuo TAKEUCHI (Waseda Univ.)

Articles

1064 **Stable Matching Problem**
Shuichi MIYAZAKI (Kyoto Univ.)

Senior Column : Messages on Favorite IT

1063 **Some Recollections of the Memory Development**
Yoshio MIYAGI

Series : Pilgrimage to Vintage Computers / Trail Blazers' Recollections of 0's and 1's

1072 **Oral History : Interview with Ozeki Masanori**
Osamu UDA (Nihon Univ.), Tsuneo URAKI (Tokyo Univ. of Technology), Hiroshi HATTA (OKI Consulting Solutions Co., Ltd.), Masahiro MAEJIMA and Akihiko YAMADA (National Museum of Nature and Science)

"Peta-gogy" for Future

- 1079 **Think about Football Type Human Resource Development**
Takeshi SHITABOJI (Information-technology Promotion Agency, Japan)
- 1080 **Activities on Quality Assurance of College Level IT Education : Winning 2012 Excellent Educator Award**
Tetsuro KAKESHITA (Saga Univ.)

協力協定学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。
 本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協力協定学会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%

※協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8月以降の申請は次年度会費を割引します。
 正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)
 初めて申請する方は上記協力協定各学会正会員の会員証コピーを Fax 等で送ってください。割引適用は1学会分といたします。
 ※これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書（正会員） (https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html) をご確認ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.54 No.9 (Sep. 2013)

【特集：未来を切り開くコンピュータセキュリティ技術】

- 特集「未来を切り開くコンピュータセキュリティ技術」の編集にあたって 勅使河原可海
- 加法準同型 ElGamal 暗号を用いたビット分解プロトコル 千田浩司 他
- 記憶容量削減と計算量的安全性及び復元の独立性を実現するクラウドに適した秘密分散法 高橋 慧 他
- New Construction Methods of Secret Sharing Schemes Based on Authorized Subsets Kouya Tochikubo
- Slide Property of RAKAPOSHI and Its Application to Key Recovery Attack Takanori Isobe 他
- マルコフ連鎖による合成文章の不自然さを用いた CAPTCHA の提案と安全性評価* 鴨志田芳典 他
- アカウント情報の能動的な漏洩による攻撃者の活動観測 秋山満昭 他
- Mining Botnet Coordinated Attacks Masayuki Ohruji 他
- 人間とデバイスの感度の違いを利用したディスプレイ盗撮防止方式 山田隆行 他
- すれちがい通信を用いた分散型不正コピー検知の提案 西垣正勝 他
- 専門知識のないユーザを対象とした情報セキュリティ技術に関する安心感の構造 西岡 大 他
- Privacy-Preserving Collaborative Filtering using Randomized Response Hiroaki Kikuchi 他
- 情報セキュリティの失敗事例における原因の類型化とその対策に関する考察 佐藤亮太 他

- A Threat Model for Security Specification in Security Evaluation by ISO/IEC 19791 Guillermo Horacio Ramirez Caceres 他
- SEAndroid の拡張による AP の動的制御手法の実現 矢儀真也 他
可児潤也 他
- 4 コマ漫画 CAPTCHA 西岡健自 他
- Detection of Unexpected Services and Communication Paths in Networked Systems Ichita Higurashi 他
- Effects of Channel Correlation on Outage Secrecy Capacity Jinxiao Zhu 他
- An Extensible Secure OS Architecture for Embedded Systems Ning Li 他

【一般論文】

- 開発コンセプトの変更を伴う業務システムメンテナンスの支援手法 西岡健自 他
- パターンの良さ判断に与える准変換群構造の効果 天野 要 他
- Docoitter: 未来の在室情報を予報する在室管理システム* 田中優斗 他
- Twitter と USTREAM を活用するイベントコミュニティを対象としたインタラクション分析 白水菜々重 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (Sep. 2013)

【論文誌 コンピューティングシステム Vol.6 No.3】

- スーパーコンピュータ「京」におけるアプリケーション性能への TLB の影響 黒田明義 他
- 多次元メッシュ/トーラスにおける通信衝突を考慮したタスク配置最適化技術 森江善之 他
- スーパーコンピュータ「京」における地震動シミュレーションコードの高性能化 井上俊介 他
- FrontFlow/blue の勾配計算カーネルのスーパーコンピュータ「京」上でのチューニング 熊畑 清 他
- スーパーコンピュータ「京」における格子 QCD の単体性能チューニング 寺井優晃 他
- 計算宇宙物理のための GPU クラスタ向け並列 Tree Code の開発と性能評価 扇谷 豪 他
- 集約処理を用いた MapReduce 最適化手法の提案と実装 小沢健史 他
- GPU スパコンにおける 1 億個のスカラ粒子計算の強スケーリングと動的負荷分散 都築怜理 他
- 特異値計算アルゴリズム dqds 法および m2dLVs 法のための新しいシフト戦略 高田雅美 他
- Security Enhancement of Out-of-band Remote Management in IaaS Clouds 江川友寿 他
- キャッシュ電源遮断時の性能ペナルティ削減のための損失データプリフェッチ 有間英志 他

- 配線アクティビティを考慮した 3 次元積層プロセッサ向けフロアプランナー 入江英嗣 他

【論文誌 データベース Vol.6 No.4】

- 文書の更新を考慮した高精度 XML 部分文書検索手法の提案 櫻 惇志 他
- A Variable-Length-to-Fixed-Length Coding Method using a Re-Pair Algorithm Satoshi Yoshida 他
- 電子化された小説の選別を支援する「立ち読み」インタフェース 村井聡一 他
- ソーシャルストリーム閲覧時の振る舞いを利用したユーザプロフィール構成手法 土岐真里奈 他
- Wikipedia における情報の質 鈴木 優
- 設備データベースと新着情報機能を有する公設試広域連携 Web サイトの開発 阿部真也 他
- 情報の注目度とその重要性に基づくトピックの評価指標に関する研究 田中成典 他
- 意見分析コーパスの現状と課題 関 洋平
- ノードの注目度に基づく機能コミュニティ抽出法 伏見卓恭 他

新 IT フォーラム発足のご案内

2013年6月に以下の2つのITフォーラムが発足しました。

① IT 未来人材フォーラム

現在、優秀な大学生や若手技術者のソフトウェア開発を支援するさまざまな事業が実施されているが、我が国の長期に渡るIT分野の強化を狙うには、進路を決定する前の若年層の育成も視野に入れる必要がある。中学生、高校生の中で未来のITを担う人材を「IT未来人材」と名づけ、IT未来人材の育成を議論する場として本フォーラムを設立する。現状では、中学生、高校生にはITの魅力が十分に伝わっていない。これは、ITが情報リテラシーとしてみなされることも要因となっており、「作り出す」技術としてのITの魅力を伝えることが必要である。そのため、IT研究者、技術者の成功例をロールモデルとして紹介したり、オープンソースプロジェクトや中高生向け国際イベントへの参加や関心を高めるワークショップ等を企画していく。情報処理学会初等中等教育委員会ほか、IT未来人材育成に関心のあるIT技術者、経営者、既存のコミュニティの方々、中高の教員の方々と人材育成の方法論に関する議論を深めて、IT未来人材フォーラムの活動を進めていきたい。

フォーラムページ▶▶ http://www.ipsj.or.jp/it-forum/it_mirai_jinzai.html

② ビッグデータ活用実務フォーラム

いま、情報通信技術、特にインターネットの発展に伴いデータの取扱量が増大し、いわゆる「ビッグデータの活用」に関する議論が盛んで、バズワードと称されるほどにホットな話題となっています。大学、企業などで国家的プロジェクトを含む研究開発が実施され、各関連学会や研究会などにおいてセミナーなどのイベントも開催されていて、その分野は情報通信にとどまらず、経済、広告、マーケティング、医学、薬学、農学、天体物理学、高エネルギー物理学、環境などさまざまな分野に広がっています。一方で、このようなビッグデータに関連した実務の現場においては、データサイエンティストの育成や、実務家の情報交換の場の確保が切実な問題となっていますが、現場の視点に立った、あるいはニーズに合わせた試みは十分にはなされていないと思われます。本ITフォーラムは、IT勉強会の活動をモデルとして、ビッグデータ活用の現場で勤務するデータサイエンティストや、データサイエンティストを目指す学生や若手技術者を対象に、ビッグデータの現場での活用に関する情報交換、情報共有、情報発信の場を提供し、もって若手データサイエンティストの人材育成に寄与することを目的とします。特に、ビッグデータビジネスの事例研究、ビッグデータビジネスを成立させるために必要な人材像に関する意見交換などを行えるように配慮します。

フォーラムページ▶▶ http://www.ipsj.or.jp/it-forum/big_data.html



各賞表彰(概要)

詳細はWebサイト (http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/award/sho_index.html) をご覧ください

第75回全国大会 大会優秀賞・大会奨励賞の表彰

去る2013年3月6日～8日に東北大学・川内キャンパスにおいて開催いたしました第75回全国大会の大会優秀賞・大会奨励賞は「大会優秀賞・大会奨励賞候補者選定手続き」規程に基づき、下記の通り受賞者を決定しました。

【大会優秀賞】

- 「組込みCPU向け高信頼基盤ソフトウェアの開発」
出原 章雄君
- 「無線センサネットワークにおける電波到達特性の実測を用いたスニファ群の配置位置決定手法」
神崎 映光君
- 「HMMに基づくフリックキーボード入力方式の評価」
萩谷 俊幸君
- 「Personalized PageRankの高速計算手法」
藤原 靖宏君
- 「家電オンライン市場のエージェントモデル」
水野 貴之君
- 「変動する負荷の並列性を考慮したマルチコアスマートフォンの電力制御方式とその評価」
村上 岳生君

【大会奨励賞】

- 「マンガ上のキャラクター識別に関する一検討」
石井 大祐君

- 「サッカー指導者の注視行動の分析—動的対象との関連性—」
岩月 厚君
- 「手に保持された端末の加速度センサを用いた歩行状態推定」
太田麗二郎君
- 「ディスクの消費電力データストリームを用いたストレージの省電力化手法」
小栗 寛生君
- 「多視点ステレオのための位相限定相関法に基づく画像マッチング手法とその性能評価」
酒井 修二君
- 「入力画像に感性的に一致した楽曲を推薦するシステム」
佐々木将人君
- 「APIの類似性を利用したソフトウェア類似部品検索手法の評価」
高見 愛君
- 「コミュニティサイトにおける危険ユーザ発見手法の検討」
深尾 和寿君
- 「神経回路モデルを用いたロボットの描画運動における発達の模倣学習」
望月 敬太君
- 「多層神経回路モデルによる共感覚現象の学習と連想」
山口 雄紀君
- 「k-匿名化手法の効率向上に関する一提案」
渡邊奈津美君



フォロー・
リツイート
お願いします

◎twitter で情報発信中!

情報処理学会ツイッター▶ @IPSJcom

- ソフトウェア工学研究会▶ @IPSJ_SIGSE
- ハイパフォーマンス・コンピューティング研究会▶ @HpcCommittee
- ヒューマンコンピュータインタラクション研究会▶ @ipsj_sighci
- 情報基礎とアクセス技術研究会▶ @sigifat
- モバイルコンピューティングとユビキタス通信▶ @ipsj_sigmbi
- インターネットと運用技術研究会▶ @IPSJ_SIGIOT
- 自然言語処理研究会▶ @ipsj_sigln
- 音楽情報科学研究会▶ @ipsj_sigmus
- コンピュータと教育研究会▶ @ipsjce
- エンタテインメントコンピューティング研究会▶ @ipsj_sigec
- バイオ情報学研究会▶ @sigbiojapan



いいね!・
シェア
お願いします

◎Facebook で情報発信中!

情報処理学会ページ www.facebook.com/IPSJcom

- 計算機アーキテクチャ研究会 www.facebook.com/groups/ipsj.sigarc/
- システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会 www.facebook.com/groups/ipsj.sigos/
- モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会 www.facebook.com/IPSJ.SIG.MBL
- インターネットと運用技術研究会 www.facebook.com/ipsjiot
- コンシューマ・デバイス&システム研究会 www.facebook.com/sig.cds
- 電子化知的財産・社会基盤研究会 www.facebook.com/eipjp
- 会員の力を社会につなげる研究グループ www.facebook.com/ssr.ipsj

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、7月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「障害者への気配り」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■改めて障害について考えさせられた。(匿名希望)

小特集「ノーマリーオフコンピューティング」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「編集にあたって」は、あまり知られていないが社会的に重要な分野を、たった2ページで、全体像が分かるように、コンパクトにまとめられてよかった。(匿名希望)

■あまり知られていない分野だが、社会的に重要な話題を取り上げ、その現状と問題点を端的にまとめている点で、興味深かった。(匿名希望)

■技術動向がコンパクトにまとめられており大変興味深かった。(匿名希望)

■ノーマリーオフコンピューティングの考え方を初めて読んだが、デバイスが進化し、IoT (Internet of Things) などの領域から、世の中を支える技術になる可能性を感じた。(匿名希望)

■確かに携帯機器でのバッテリーを長持ちさせるために、最小の電力で、使うときだけ使うようになっていくのだろう。そして、マンマシンインタフェースも大きく変わらざるを得ないだろうと思った。(匿名希望)

■前提知識が多少あったこともあり、興味深く読むことができた。面白さと難しさの両方の情報が得られた。はやくより実用的なものになってほしい。前提知識がほぼない人にとって分かりやすかったのかはやや気になるところである。(匿名希望)

■「ヘルスケア応用生体情報計測センサにおけるノーマリーオフコンピューティング」は、老人介護には有益だと思われ、認知症防止にも良いと思われれます。(匿名希望)

特集「ネットワークロボット、その人と街とのかかわり」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■石黒先生の一連の研究はある程度知っていたが、それについてまとまって知ることができた点とそれ以外のネットワークロボットに関する研究(ユビキタスマーケットシステム)についても知ることができた点が良かった。(匿名希望)

■大変興味深く、面白いテーマですが、ロボットを事業として考えるとき、なかなか一筋縄ではいかない面があると思います。いわゆるロボットに加えて、いろいろな物のロボット化の観点も加え、社会や文化の中で、人間に役立つ道筋を着実に進めていくことが必要だと思います。夢のある技術を社会の中で開花させたいものです。(匿名希望)

■非専門家でも分かりやすく、非常に興味深く読めた。日常に少しずつ浸透してきているロボット技術に、将来的な夢の実現を感じさせられた。(匿名希望)

■ネットワークロボットは興味があったのだが、読んでみると今ひとつだった。高齢者関連の比重が大きすぎたように感じるのが原因だろうか？(匿名希望)

■ジェミノイドについての記事も興味深く、人間側の配慮も必要なのだなと考えさせられました。知能面など、総合的にどこまで進んでいるのかも知りたくなりました。(青田佳士)

■人が機械に話しかける未来は、まだ遠いように思う。(匿名希望)

■「高齢者の日常コミュニケーションと擬人観的ロボット」を読んでいて、独りぼっちな状態で歳をとったときのことを考えてしまった。そのような場合に、限界があることは承知の上であるが、たとえば人の表情から気持ちをくんで相づちを打ってくれ

るロボットがいれば、味気ない状況から少しは解放されるかもしれないと思った。(匿名希望)

連載「古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：大野 豊氏インタビュー」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■時代が違いすぎて現実感に乏しいというのも本音だが、内容自体はとても面白かった。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■巻頭コラムに若手(20代)で活躍している人の特集をやってほしい。(平井辰典)

■名誉会員紹介、功績賞受賞者紹介などスペースを取り過ぎている。まったく関心がない。(匿名希望)

■医療とICTと人のかかわり合いについて、もっとさまざまな分野を取り上げてほしい。(匿名希望)

■今月はネットワークロボットの特集でしたが、ロボットとってまず連想するのはパックボットのような産業用ロボットです。この分野は日本が遅れているとの情報も耳にするので、現在の状況を集めていただけたらうれしく思います。(匿名希望)

■今後取り上げてほしいテーマ：感覚・ヒューマンインタフェースに関するテーマなど。(匿名希望)



【本欄担当 成見 哲, 田坂和之/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらをご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については
<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で
これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。
※ ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。
<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「地域貢献・復興」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-N.html	10月21日(月)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-L.html	11月5日(火)		
	会誌「情報処理」55巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu55.html	11月5日(火)		
	論文誌「新しいリスクに対応するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/14-M.html	11月29日(金)		
	デジタルプラクティス「スマートシティ」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0503s.html	11月5日(火)		
	2013年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2013.html	11月5日(火)		
9月17日(火)	第30回組込みシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/emb30.html	8月1日(木)	当日のみ	名古屋大学
9月19日(木)	連続セミナー 2013 第3回「ビッグデータ時代のセキュリティ」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	[東京]化学会館7Fホール [大阪]立命館大学
9月19日(木)～ 9月20日(金)	第35回バイオ情報学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio35.html	8月2日(金)	当日のみ	北海道大学
9月21日(土)	平成25年度電気関係学会四国支部連合大会 http://www.sjciee.org/	7月28日(日)		徳島大学工学部 共通講義棟
9月21日(土)～ 9月22日(日)	平成25年度電気関係学会北陸支部連合大会 http://jhes2013.ec.t.kanazawa-u.ac.jp/	7月31日(水)		金沢大学 自然科学本館・大講義棟
9月24日(火)～ 9月25日(水)	平成25年度電気関係学会東海支部連合大会 http://www.2iee.or.jp/~tokai/rengo2013/	7月12日(金)		静岡大学 浜松キャンパス
9月24日(火)～ 9月25日(水)	平成25年度(第66回)電気関係学会九州支部連合大会 http://www.jceee-kyushu.jp/	7月16日(火)		熊本大学 黒髪南地区
9月25日(水)	2013年度関西支部支部大会 http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2013/index.html	6月21日(金)		大阪大学 中之島センター
9月26日(木)～ 9月27日(金)	第95回数理モデル化と問題解決研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps95.html	7月26日(金)	当日のみ	熊本県立大学
9月27日(金)	第91回デジタルドキュメント研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dd91.html	8月5日(月)	当日のみ	印刷博物館 グーテンベルクルーム
9月27日(金)	第23回インターネットと運用技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot23.html	8月9日(金)	当日のみ	電気通信大学
9月30日(月)～ 10月1日(火)	第141回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc141.html	7月19日(金)	当日のみ	沖縄産業支援センター
10月3日(木)	連続セミナー 2013 第4回「ライフログとビッグデータ」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	[東京]化学会館7Fホール [大阪]大阪大学
10月4日(金)～ 10月6日(日)	エンタテインメントコンピューティングシンポジウム(ETC2013) http://ec2013.entcomp.org/cfp.html	7月5日(金)	当日可	サンポートホール高松
10月5日(土)	情報処理北海道シンポジウム2013 http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2013/	8月26日(月)		室蘭工業大学
10月7日(月)～ 10月8日(火)	第162回システムLSI設計技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm162.html	8月16日(金)	当日のみ	弘前大学 コラボ弘大 八甲田ホール
10月12日(土)～ 10月13日(日)	第121回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce121.html	8月22日(木)	当日のみ	中京大学附属中京高校
10月16日(水)～ 10月18日(金)	組込みシステムシンポジウム(ESS2013) http://www.sigemb.jp/ESS/2013/	6月14日(金)		国立オリンピック 記念青少年センター
10月17日(木)～ 10月18日(金)	第157回マルチメディア通信と分散処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps157.html	8月26日(月)	定員になり次第	館山寺サゴ ロイヤルホテル
10月19日(土)	平成25年度(第64回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.ccsv.okayama-u.ac.jp/	8月2日(金)		岡山大学 津島キャンパス
10月21日(月)～ 10月23日(水)	コンピュータセキュリティシンポジウム2013(CSS2013) http://www.iwsec.org/css/2013/	8月2日(金)	10月23日(水) 当日可	かがわ国際会議場・ サンポートホール高松
10月23日(水)	東海支部主催講演会 「スマートフォン向け音声対話3Dエージェントの開発」 http://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2013.html			名古屋工業大学
10月24日(木)～ 10月25日(金)	第182回ソフトウェア工学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se182.html	9月3日(火)	当日のみ	ITビジネスプラザ武蔵
10月25日(金)	第98回音声言語情報処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp98.html	8月23日(金)	当日のみ	早稲田大学
11月5日(火)～ 11月6日(水)	第155回ヒューマンコンピュータインタラクション・ 第40回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci155ubi40.html	9月9日(月)	当日のみ	青山学院大学 (相模原キャンパス)
11月6日(水)～ 11月7日(木)	第145回アルゴリズム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al145.html	8月30日(金)	当日のみ	花巻南温泉峡 渡り温泉さつき
11月8日(金)～ 11月10日(日)	第18回ゲームプログラミングワークショップ2013(GPW-13) http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/gpw/2013/	7月22日(月)		箱根セミナーハウス
11月14日(木)	連続セミナー 2013 第5回「産官学民融合で実現へ！ スマートシティをデザインする」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	[東京]化学会館7Fホール [大阪]立命館大学

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
11月14日(木)～ 11月15日(金)	第68回モバイルコンピューティングとユビキタス通信・ 第55回高度交通システム・第5回デジタルコンテンツ クリエイション合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl68its55dcc5.html	9月13日(金)	当日のみ	広島市立大学 小ホール
11月21日(木)	第62回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip62.html	9月20日(金)	当日のみ	東京工芸大学 中野キャンパス
11月26日(火)	第158回データベースシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs158.html	9月30日(月)	当日のみ	京都大学 百周年時計台記念館
11月27日(水)～ 11月28日(木)	第6回Webとデータベースに関するフォーラム(WebDB Forum 2013) http://db-event.jp.org/Webdbf2013/			京都大学 百周年時計台記念館
11月27日(水)～ 11月29日(金)	第163回システムLSI設計技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm163.html	9月9日(月)	当日のみ	鹿児島県文化センター
11月28日(木)～ 11月29日(金)	第153回グラフィクスとCAD・第189回コンピュータ ビジョンとイメージメディア合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg153cvim189.html	9月27日(金)	当日のみ	九州大学西新プラザ
11月28日(木)～ 11月29日(金)	グループウェアとネットワークサービスワークショップ2013 http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/gnws2013/	9月13日(金)		石和温泉華やぎの章慶 山(山梨県笛吹市)
12月4日(水)	東海支部主催講演会「名古屋市科学館のプラネタリウム」 http://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2013.html			東桜会館 (愛知県名古屋市)
12月4日(水)～ 12月5日(木)	第25回コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2013) http://www.ipsj.or.jp/sig/os/			芝浦工業大学 豊洲キャンパス
12月4日(水)～ 12月6日(金)	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2013) http://www.dpsws.org/2013/	8月23日(金)		ホテル櫻井 (群馬県吾妻郡)
12月8日(日)	IPSJ International AI Programming Contest "Samurai Coding 2013" http://samuraicoding.info/			東京大学 本郷キャンパス
12月12日(木)～ 12月13日(金)	インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2013) http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iots2013.html	9月13日(金)		広島大学 (東広島キャンパス)
12月12日(木)～ 12月14日(土)	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2013」 http://jinmoncom.jp/sympo2013/	8月28日(水)	当日可	京都大学 百周年時計台記念館
12月16日(月)	連続セミナー 2013 第6回「クラウドソーシングとソーシャルメディア」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2013/index.html		定員になり次第	[東京]化学会館7Fホール [大阪]大阪大学
12月20日(金)～ 12月22日(日)	第101回音楽情報科学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus101.html		当日のみ	九州大学

2014年

	東海支部学生研究発表会助成 http://www.ipsj-tokai.jp/jigyuu/happyou/index.html#syorui	2月28日(金)		
1月7日(火)～ 1月8日(水)	2014年ハイパフォーマンスコンピューティングと 計算科学シンポジウム(HPCS2014) http://hpcs.hpcc.jp/			学術総合センター 一橋記念講堂
3月11日(火)～ 3月13日(木)	情報処理学会 第76回全国大会 http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/76/			東京電機大学 東京千住キャンパス
9月3日(水)～ 9月5日(金)	FIT2014 第13回情報科学技術フォーラム http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2014/index.html			筑波大学 筑波キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 8月15日 人材募集情報 (Vol.54 No.9)
- 8月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.54 No.9)
- 8月05日 デジタルプラクティス「スマートシティ」特集論文募集
- 8月01日 2013年度情報処理学会フェロー候補者推薦募集
- 7月26日 情報規格調査会 Web サイトの改ざんについて

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿〔募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先〕を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000円(税込)

賛助会員(企業) 31,500円(〃)

賛助会員以外の企業 52,500円(〃)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部(有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■共愛学園前橋国際大学国際社会学部

募集人員 准教授, 専任講師, 助教のいずれか 1名
専門分野 情報学または経営学
担当科目 1)基礎演習・課題演習・卒業研究など, 2)情報システム・経営情報・プログラミング入門・情報リテラシー・経営システム・e-ビジネス論・プロジェクトマネジメント論・Webマーケティングなどのうち2科目以上(応募者の専門領域により, 教職課程関連科目を担当したり, 既存科目の内容を再設計することもあります)
応募資格 修士号取得, もしくはそれ以上の研究歴・研究業績を有すること。教育・研究だけでなく, 国際プロジェクト活動・地域連携活動等に積極的に取り組み, 社会で役立つ学生を育成できる方のご応募を期待しています
着任時期 2014年4月1日
応募締切 2013年9月20日(必着)
その他 提出書類や選考内容など詳細は「JREC-IN研究者人材データベース」の本公募のページをご覧ください

■東京都市大学メディア情報学部情報システム学科

募集人員 教授または准教授 1名
専門分野 情報セキュリティ, 情報サービス
担当科目 情報セキュリティ, システムインテグレーション, データベース, 大学院講義およびプログラミング(C言語, Java)演習, ネットワーク構築演習等の科目, 事例研究, 卒業研究
応募資格 (1)博士の学位あるいは同等の資格等を有し, 大学院において教育と研究指導ができる方, (2)情報システムにおける情報セキュリティおよび利用者側の視点に立った情報サービスと企業組織の在り方ならびにサービスサイエンス(サービス工学)について教育・研究のできる方, (3)メディア情報学部情報システム学科の理系の教育研究活動に理解があり, 学生の指導・教育に熱意がある方
着任時期 2014年4月1日
提出書類 (1)履歴書(学会歴, 社会歴, 受賞歴含む), (2)研究業績リスト((1.著書, 2.査読付き学術論文, 3.査読なし学術論文, 4.依頼論文, 5.国際会議発表論文, 6.紀要, 7.予稿あり研究発表, 8.予稿なし研究発表, 9.その他に分類の上, 新しいものから順に記載してください), 10.携わった情報セキュリティ対策, 情報システム構築の一覧とその概要(企画, 構築, 運用など)), (3)主要論文の概要(5編, 各200字~400字程度で様式不問, 別刷またはコピーを各1部添付), (4)研究費の導入実績(文部科学省科研費その他:ある場合), (5)応募理由・採用後の教育・研究に対する抱負(A4用紙1枚程度), (6)照会可能な推薦者2名:推薦者の氏名, 連絡先, 所属および応募者との関係を記入, 書式は随意
応募締切 2013年10月4日(必着)
送付先/照会先 〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1 東京都市大学メディア情報学部情報システム学科
 主任教授 諏訪敬祐 E-mail: suwa@tcu.ac.jp Tel(045)910-2537 Fax(045)910-2608
その他 詳細については, 必ずWebページ(<http://www.tcu.ac.jp/recruitinformation/index.html>)を参照ください

■愛知工科大学工学部情報メディア学科

募集人員 准教授もしくは教授 1名
 専門分野 画像情報処理
 応募資格 博士の学位を有する方で、学生の視点に立った授業に取り組める方。専門分野での研究ならびに研究指導もできる方
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 (1)履歴書、(2)業績調書、(3)主要論文別刷(3編程度、コピー可)、(4)各種研究助成金の取得状況、(5)教育歴があればその概要、(6)教育および研究に関する抱負(約2000字)、(7)可能であれば推薦書あるいは意見を伺える方の氏名と連絡先
 応募締切 2013年10月10日(必着)
 送付先/照会先 〒443-0047 愛知県蒲郡市西迫町馬乗50-2 愛知工科大学工学部情報メディア学科長 岡島健治
 E-mail: okajima-ken@aut.ac.jp Tel(0533)68-1135
 その他 詳細はWebページ(<http://www.aut.ac.jp/univ/teacher/kobo/index.html>)をご覧ください

■日本大学工学部情報工学科

募集人員 教授または准教授 2名
 専門分野 計算機システム・ソフトウェア
 応募資格 博士の学位を有し、当該分野の研究・教育を担当できること
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 ①履歴書(連絡先とE-mailアドレスも明記)、②研究業績リスト(著書、査読付き論文、国際会議、特許等に区分)、③主要論文別刷(5編程度、コピー可)、④これまでの研究概要(A4用紙2枚程度)、⑤教育・研究に関する抱負(A4用紙1~2枚程度)、⑥本人に関する所見を求め得る方(2名)の氏名とその連絡先(所属、住所、電話、E-mailアドレス)
 応募締切 2013年10月15日(必着)
 照会先 工学部情報工学科 主任 西園敏弘 E-mail: nishizono@cs.ce.nihon-u.ac.jp Tel(024)956-8822
 その他 詳細はWebページ(<http://www.ce.nihon-u.ac.jp/joho/index.html>)をご覧ください

■首都大学東京システムデザイン学部情報通信システムコース

募集人員 助教 1名
 専門分野 情報通信、音声・音響処理、画像処理、信号処理、情報セキュリティ、パターン認識のいずれかの分野
 担当予定科目 情報通信工学の実験・演習およびプログラム実習など
 応募資格 博士の学位を持つか、もしくは採用年月日までに取得見込みのある女性研究者(雇用の分野における男女の均等な機会および待遇の確保等に関する法律第8条に基づく女性限定公募)
 着任時期 2014年4月1日
 応募締切 2013年10月25日(必着)
 送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
 照会先 情報通信システムコース長 田川憲男 E-mail: tagawa@sd.tmu.ac.jp
 その他 募集の詳細は、本学Webページ(http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html)を参照ください

■東京理科大学理工学部電気電子情報工学科

募集人員 嘱託助教 2名(任期5年)
 専門分野 情報・通信・コンピュータ分野(光通信工学・光エレクトロニクス)または、エレクトロニクス・物性・材料分野(電子回路・集積回路)
 応募資格 博士の学位を取得、または着任時までに取得見込みで、電気系基礎科目の演習と学生実験を担当できる方
 着任時期 2014年4月1日
 提出書類 履歴書、研究業績リスト、主要論文別刷(数点)、着任後の教育と研究に対する抱負(A4用紙2枚程度)、連絡先(住所、電話・FAX番号、E-mailアドレス等)、照会可能な方2名の氏名と連絡先
 応募締切 2013年10月25日(必着)
 送付先 〒278-8510 千葉県野田市山崎2641 東京理科大学理工学部電気電子情報工学科事務室
 照会先 電気電子情報工学科 主任 前田譲治 E-mail: koubo-2014@ee.noda.tus.ac.jp Tel(04)7124-1501 (ext.3705)
 その他 詳細はWebページ(http://www.tus.ac.jp/boshuu/pdf/koubo20131025_riko_ele_01.pdf)をご覧ください

■電気通信大学情報理工学研究科

- 募集人員 テニユア・トラック助教 1名(2年目に中間評価を, 4年目にテニユア資格審査を実施。ただし, テニユア教員への採用が見送られた場合は, 最長1年間任期を延長可)
- 専門分野 情報ネットワーク分野:M2M (machine-to-machine), IOT (internet of things), モバイルコンピューティング, P2P (peer-to-peer), ICN (information centric network), ネットワーク仮想化 (SDN/Open Flow等), センサネットワーク, ワイヤレスアドホックネットワーク, コンテンツ配信, 分散処理, ネットワークアーキテクチャ, ネットワーク符号化, プロトコルなど
- 担当科目 ネットワークならびにソフトウェア工学関連の学部・大学院の科目や実験, 情報・通信工学科および専攻における研究指導
- 応募資格 採用時に博士の学位を有し, かつ, 上記専門分野において優秀な研究を推進していること。自立して独創的な研究を行い得る能力を有すること。博士号取得後10年以内であること。日本語により学生を指導できること
- 着任時期 2014年4月1日以降のできるだけ早い時期
- 提出書類 (1)応募申請書類(履歴書, 研究業績リスト), (2)主要著書, 論文別刷(5編, コピー可), (3)これまでの研究概要(A4用紙2枚以内で上記専門分野との関連を明示のこと), (4)今後の研究計画概要(A4用紙2枚以内), (5)今までの教育経験と教育に関する抱負(A4用紙2枚以内), (6)参考意見を伺える方2名のお名前, 所属, 連絡先住所(E-mailアドレスを含む), および応募者との関係, (7)上記(1)~(6)の原本一揃えおよびそれらのPDFファイルをCD-Rに書き込んで添付, (8)選考結果通知用の, 宛先を記した定形封筒(80円切手貼付)
- 応募締切 2013年10月31日17時(必着)
- 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報理工学研究科情報・通信工学専攻事務室(西9-309) 専攻長 山本野人
- 照会先 情報・通信工学専攻 小花貞夫 E-mail: obana@cs.uec.ac.jp Tel(042)443-5335
- その他 募集の詳細は本学Webページ(<http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/>)を参照ください

■富山大学大学院理工学研究部(工学部知能情報工学科担当)

- 募集人員 准教授または講師 1名
- 専門分野 情報・通信分野(ソフトウェアコンピューティング, 知能情報学, 数理情報学など)
- 担当科目 オートマトン・言語理論, アルゴリズムとデータ構造, 計算論など
- 応募資格 博士の学位を有し, 大学院博士課程の授業が担当できること
- 着任時期 2014年1月1日以降のできるだけ早い時期
- 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績等リスト(①著書, ②学術論文, ③国際会議発表論文, ④解説, 総説, ⑤その他の論文, ⑥特許, ⑦外部教育研究資金の獲得状況, ⑧受賞歴, ⑨学協会および社会における活動状況), (3)主要論文別刷(5編程度), (4)現在までの主要研究内容と成果(A4用紙1枚1000字程度), (5)今後の教育, 研究に対する抱負(A4用紙1枚1000字程度)
- 応募締切 2013年10月31日(必着)
- 送付先/照会先 〒930-8555 富山県富山市五福3190 富山大学工学部知能情報工学科 学科長 田島正登
E-mail: tajima@eng.u-toyama.ac.jp Tel(076)445-6766
「情報通信分野教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は原則としてお返しいたしません
- その他 (1)書類選考後, 面接を行います, (2)富山大学は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を歓迎します, (3)詳細はWebページ(<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>)をご覧ください

■北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科

- 募集人員 准教授 1名
- 所属 サービス知識領域
- 専門分野および関連する主な職務 情報技術を活用した, 教育分野における新しいサービス創造に関する研究を通じて, 知識科学を発展させる研究分野。情報メディア, サービスサイエンスに関する講義の担当。博士前期・後期課程の主テーマ指導担当学生の研究指導, 学修指導, 就職指導等, 他研究室学生に対する副テーマ指導。大学業務・管理運営への貢献, 社会貢献
- 応募資格 採用時に博士の学位を有し, 本学の理念と目標に従って, 熱意を持って本学における教育や競争力のある先端研究を推進できる方。他研究者と連携し, 共同研究を推進できる方。日本語, 英語を使つてのグローバルコミュニケーション能力のある方
- 着任時期 2014年4月1日
- 提出書類 (1)履歴書および学位証明書のコピー, (2)主な教育研究業績書, (3)研究活動, および教育活動にかかわる今後の計画・抱負等, (4)研究業績リスト, (5)応募者本人の連絡先(郵便宛先とE-mailアドレス), (6)推薦書2通, または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先(E-mailアドレス) *Webページ(http://www.jaist.ac.jp/jimu/syomu/koubo/pdf/ks_H250730.pdf)の作成上の注意事項に従ってご作成ください
- 応募締切 2013年10月31日(必着)
- 送付先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科長 小坂満隆
「教員応募書類在中(サービス知識領域・准教授)」と朱書き簡易書留 *E-mailにより提出された書類は受け付けません
- 照会先 知識科学研究科担当(共通事務管理課共通事務第一係) E-mail: ks-secr@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1150(研究科長秘書)
Fax(0761)51-1149
- その他 本学では, 教員の選考に際して機会均等, 多様性が重要と考え, 女性や外国人の採用を積極的に進めています

■電気通信大学大学院情報理工学研究科

募集人員 テニユア・トラック助教 1名(常勤(任期:採用日から4年間。ただし、テニユア教員への採用が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長1年間任期を延長することが可能))

所属 知能機械工学専攻先端ロボティクスコース

専門分野 ヒューマンロボットコミュニケーション分野:コンピュータビジョン, 視聴覚情報処理, 知的ヒューマンインタフェース, パターン認識・機械学習, 知能ロボティクス, 感性情報処理, または, これら諸技術の統合など

応募資格 (1)採用時に博士の学位を有しており,かつ,上記専門分野において,優秀な研究を推進していること,(2)自立して独創的な研究を行い得る能力を有すること,(3)博士号取得後10年以内であること,(4)日本語により学生を指導できること

着任時期 2014年4月1日(以降のできるだけ早い時期)

提出書類 (1)応募申請書類(履歴書,研究業績リスト),(2)主要著書,論文別刷(5編以内,コピー可),(3)これまでの研究概要,(4)今後の研究計画概要,(5)今までの教育経験と教育に関する抱負,(6)参考となる意見を伺える方2名のお名前と連絡先

応募締切 2013年11月8日(必着)(日本時間)

送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報理工学研究科 知能機械工学専攻長 教授 稲葉敬之
「ヒューマンロボットコミュニケーション分野教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 ※併せて,発送の旨を下記照会先へE-mailによりお知らせください。E-mailのSubject欄には「教員応募書類送付」と記入してください *応募書類は返却しません

照会先 知能機械工学専攻 教授 金子正秀 E-mail: kaneko@ee.uec.ac.jp Tel(042)443-5216

その他 詳細はWebページ (<http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/>)を参照してください

■弘前大学大学院理工学研究科

募集人員 教授 1名

所属 電子情報工学コース

専門分野 組み込みシステム, コンピューティング, ヒューマンインタフェースのいずれかを専門とする方, またはその関連分野の方

担当科目 「コンピュータアーキテクチャ」または「オペレーティングシステム」

応募資格 博士の学位を有する方

着任時期 2014年4月1日以降のできるだけ早い時期

応募締切 2013年11月29日

送付先/照会先 弘前大学大学院理工学研究科 電子情報工学コース長 斎藤 稔 E-mail: msaito@eit.hirosaki-u.ac.jp Tel(0172)39-3656

その他 提出書類など詳細は本校Webページ (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/saiyo/index.html>)を参照ください

■立命館大学情報理工学部メディア情報学科

募集人員 助教 3名(任期:2014年4月1日~2019年3月31日(再任不可))

専門分野 画像メディア技術, 音メディア技術, 言語メディア技術, バーチャルリアリティ, ヒューマンコンピュータインタラクション, その他のメディア情報技術に関する分野

応募資格 博士の学位を有し(着任までに取得見込みを含む), 専門分野の研究業績があり, 本学での教育・研究に熱意を持った方。また, 日本語および英語での授業が可能なる方

着任時期 2014年4月1日

提出書類 (1)履歴・業績書(本学指定の様式),(2)研究業績書(様式A),(3)最終学歴の学位証明書,(4)主要研究業績著書または論文(5編以内,コピー・抜刷可),(5)現在までの研究内容の説明と今後の研究計画の概要,および,当該研究分野の将来展望について(1500字程度,書式自由),(6)本学における教育に対する抱負(500字程度,書式自由),(7)応募者について参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先ならびに応募者との関係を記した書類(書式自由)

※(1)(2)の書式は本学Webページ (http://www.ritsumei.jp/job/index_j.html)よりダウンロードしてご使用ください

応募締切 2013年11月29日(必着)

送付先 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学情報理工学部事務室 情報理工学部教員任用人事係
「メディア情報学科 助教応募書類在中」と朱書き必ず書留

照会先 情報理工学部事務室 担当:橋本・古久保 E-mail: johokobo@st.ritsumei.ac.jp Tel(077)561-5202 Fax(077)561-5203

その他 詳細は本学のWebページ (<http://www.ritsumei.jp/job/pdf/ise-youkou131129.pdf>)を参照ください

情報処理学会 第76回全国大会
[大会スローガン：今、世界ナンバー1へのチャレンジ]
一般セッション・学生セッション
講演募集案内

【会期】2014年3月11日(火)～13日(木)

【会場】東京電機大学 東京千住キャンパス

(東京都足立区千住旭町5)

共催：東京電機大学

後援：足立区

第76回全国大会ホームページ

<http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/76/index.html>

情報処理学会では、第76回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。

毎回1,200件を超える発表申込を頂き活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮って御申込下さい。

【募集分野】

以下の分野で募集を行います。

詳しくは第76回全国大会ホームページをご覧ください。

1. アーキテクチャ
2. ソフトウェア科学・工学
3. データベースとメディア
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
(情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20分	2頁
学生セッション	15分	2頁

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始：2013年9月9日(月)
 講演申込・修正・取消 締切日：2013年11月25日(月) 12:00迄
 原稿投稿・差換え締切日：2014年1月14日(火) 12:00迄

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第76回全国大会ホームページからお願い致します。

【講演申込にあたっての注意事項】

- *講演申込は講演発表者ご本人様で行って下さい。
- *講演申込締切後の申込情報変更は、一切受付けません。
- *講演の代理(代読)は原則として認めません。
- *講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて次のアドレスまでお願い致します。[ipsj76@gakkai-web.net]
- *講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。

- *講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)は大会 Web ページのプログラムに掲載(2014年2月上旬予定)いたしますので、予めご承知置き下さい。
- *講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の公知日(大会初日)から3ヶ月経過以降の予定です。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,000円
	学生会員	6,000円
	一般非会員	25,000円
	学生非会員	15,000円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,000円

- *会員とは、講演者が 本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。但し本会に入会申請中の方も会員費用で申込みます。
- *本会に入会申請中の方は11月25日(月) 12:00までに入会申請を完了してください。期日までに入会申請がされていない場合は入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させていただきます。
- *電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申込みます。
- *講演参加費には、講演料、全論文収録のDVD-ROM、大会参加費、本人論文の別刷り50部が含まれます。
- *講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集1部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- *上記の講演参加費は、1件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。以下それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限りますので、非会員の方は当会にご入会を頂き講演申込を頂くことをお勧め致します。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、大会奨励賞の対象とならなかった方のうち、特に優秀な論文の登壇発表者10名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部在学から卒業後10年までの新進の科学者または技術者の論文の登壇発表者10名以内。
学生奨励賞	各学生セッションから2名までに拡大しました! 全国大会で発表された当会の会員で、各学生セッションで発表された中から、優秀な発表2名以内に大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

*第72回大会から実施しておりました学会推奨卒論・修論認定制度は前回の第75回大会をもって終了し、今まで各学生セッションから1名までの選出枠だった学生奨励賞を、各学生セッションから2名までに拡大しました。

【講演機器】

講演機器は、プロジェクターになります。接続ケーブルは、HDMI またはD-sub15ミニピンです。ノートPCは、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第76回全国大会ホームページへ逐一掲載してまいりますので御確認下さい。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
 e-mail:jigyoo@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	（主催・共催）	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			（協賛）	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法

任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
（1 ページ） 天地 260mm × 左右 175mm
（1/2 ページ） 天地 130mm × 左右 175mm
（1/4 ページ） 天地 65mm × 左右 175mm
* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限

毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

ご意見をお寄せください！

【10月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）
(e) 学生 (f) その他 4- []
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（大学・大学院） (h) 教職員（小・中・高校・高専など）
(i) 学生 (j) その他 5- []
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性 7- []
- (8) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- (10) 今月号（2013年10月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]

- 巻頭コラム：見通せない向こう側ににかがありそう 10-1- []
- 報告：未踏の第19期スーパークリエイターたち 10-2- []
- 特集：ユーザスタディのフロンティア
1. What は後で出す“リコー BOP project” 10-3- []
 2. 行動観察のサービスサイエンスへの応用 10-4- []
 3. 医療スタッフの協働を支援する 10-5- []
 4. “こども × くすり × デザイン” のアプローチ 10-6- []
 5. 社会課題からのアプローチ：認知症プロジェクト 10-7- []
 6. 超高齢社会とは誰にとつての社会なのか？ 10-8- []
 7. 住民の視点からの復興後の生活 10-9- []
 8. 今どきの若者の生きる道 10-10- []
- IT好き放題：あるメモリ開発の思い出 10-11- []
- 安定マッチング問題 10-12- []
- 古機巡礼 / 二進伝心：オーラルヒストリー：尾関雅則氏インタビュー 10-13- []
- べた語義：コラム：サッカー型人材育成・考 10-14- []
- べた語義：情報専門教育における質保証に関する活動 10-15- []

[11] 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [11-1] 良かった記事 11-1- []
- [11-2] この記事に対する貴方の立場： a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
- [11-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった
 - b) 知的興味をかきたてられた
 - c) 新たな知識を得ることができた
 - d) 内容が平易で理解しやすかった
 - e) その他（具体的に下記にご記入ください）

[12] 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [12-1] 良くなかった記事 12-1- []
- [12-2] この記事に対する貴方の立場： a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
- [12-3] 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 12-3- []
- a) 記事の内容に誤りがあった
 - b) ありきたりな内容だった
 - c) 記事が難しすぎた
 - d) 何を言いたいのか分からなかった
 - e) 宣伝の意図が強すぎる
 - f) テーマに興味を持てなかった
 - g) その他（下記に具体的に下記にご記入ください）

[13] 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

[13-1] ユーザスタディのフロンティア：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

[14] 設問 [10] で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

[15] 会誌に対するご意見やご感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。
(スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください)

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、論文誌（デジタルプラクティス）、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／トランザクション／JIP）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、国際会議、IFIP委員会
■ 事業部門			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続 세미나、プログラミング・シンポジウム
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/	

今回の特集は、イノベーション創出の3大要因とされる、人間・ビジネス・技術のうち、人間に焦点をあてて、ユーザスタディの最前線を紹介する企画としました。しかも、大規模なアンケートなどを実施したり、SNSなどから発言を抽出するような人間をマスで見るとはならず、少数の対象者と深くかかわりあって行っている事例を集めました。

多くの事例がまだ活動の途上にあるため、それぞれのフィールドでICTの研究開発や応用に対する示唆やヒントはあるものの、技術利用の成果・評価に直接触れている記事はありません。このことは、本誌においてはかなり異例なことではないかと思えます。しかしながら最初の記事「Whatは後で出す」が象徴するように、自分たちが持つ技術や製品、サービスをいったん脇に置いて、ユーザの生活を感情や生き方にまで踏み込んで考えてみることは、イノベティブな製品やサービスを生み出すための大きなヒントになると思います。そのため、各執筆者の方々には、

フィールドにおけるプライバシー保護や、知財保護の関係で公開することが難しい情報も多い中、その活動プロセスとそこで得られた成果や知見を可能な限り具体的に記述していただきました。

この特集を読まれる皆様には、日ごろの業務においてユーザを見つめ直すきっかけとしていただければと思います。忌憚のないご意見、ご感想をいただければ幸いです。

最後に、ゲストエディタを仰せつかっておきながら自分の原稿が締切に遅れ、編集委員の皆様、および学会事務局の皆様には大変ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。本特集では、私自身も原稿を読んで初めて深く知った活動も少なくありませんでした。このような最先端の事例をお伝えできるエディタという貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

(鶴飼孝典／本特集ゲストエディタ)

次号(11月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」プライバシーを守ったITサービスの提供技術

プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開と日本／プライバシーのルールを扱う技術—制御・検証から説明・理解の支援へ／プライバシー要求工学による利用者権利を守ったサービス要求の抽出／k-匿名化技術と実用化に向けた取り組み／安全な情報処理を目指す秘匿関数計算技術の研究動向と実用化に向けた取り組み／データベース問合せにおけるプライバシー保護モデル／サービスのパーソナライズ化とデータ利用—事業者・利用者の信頼関係の構築を目指して—／オンラインサービスと匿名性

解説：「おねえさん問題」の最先端—YouTube 動画と世界記録— …………… 湊 真一
教育コーナー：ぺた語義

連載：鉄道の運行システムにおける情報処理技術の動向／本の紹介(仮)

コラム：巻頭コラム／シニアコラム：IT好き放題



研究会が
たくさんあるなあ

自分に合った
分野が見つかりそう

入会して発表会に
参加しよう!

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

会員募集中!!

申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (51口～)

HITACHI

Inspire the Next

(株) 日立製作所

●●● 賛助会員 (20～50口)

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱電機 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10～19口)

Google™

グーグル (株)

GREE

GREE (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft®

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3～9口)

NTT data

NTT データ (株)



NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽R天

楽天 (株)

JISA

情報サービス産業協会

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

ideas for life

パナソニック (株)

Plat'Home

ぶらっとホーム (株)